

【概要】

- 福島第一原子力発電所1号機原子炉格納容器ガス管理設備気体状放射性物質濃度（以下、長半減期希ガス）については、当社ホームページ内のプラントデータ「6時間毎のデータ（CSV）」において、公表しております。
- 当社当直長が9月5日に運転日誌を確認していたところ、当該長半減期希ガスの指示値が「0.00E+00」であり、濃度が検出限界値未満（以下、ND）であることがわかりました。
- 上記を受けて、当社ホームページにおいて掲載しているプラントデータ「6時間毎のデータ（CSV）」について、本年（2020年1月1日以降）のデータを確認したところ、本来、検出限界値を入力すべきところを、87箇所において、システムから運転日誌上の指示値がそのまま入力されていることが確認されました。
- 誤記に至った原因については、現在調査を行っております。
- なお、当該ホームページにおいては、正しい検出限界値に今後準備が整い次第、速やかに訂正してまいります。

本件は、プラントの安全性や環境への影響を与える、ものではありませんが、原因を踏まえた再発防止対策を検討し、適切に対応してまいります。

プラントデータ - 6時間毎のデータ（CSV） - 1号機

https://www.tepco.co.jp/decommission/data/plant_data/pdf_csv/2020/2h/csv_6h_data_1u-j.csv

【参考】プラントデータ ホームページ画面

プラントデータ

プラントデータ ホームページ画面

プラント関連パラメータ

総括表

総括表 

1時間/6時間毎のデータ (CSV)

1時間毎	1号機 	2号機 	3号機 	5,6号機 
6時間毎	1号機 	2号機 	3,4号機 	

2018.12.25更新 [参考] 原子炉格納容器水位計設置位置  (53.5KB)

原子炉格納容器ガス管理設備気体状放射性物質濃度 (長半減期希ガス)。

単位, Bq/cm³

2020/7/2 5:00	1.40E-01
2020/7/2 11:00	1.85E-01
2020/7/2 17:00	7.72E-02
2020/7/2 23:00	1.11E-01

2020年7月2日 17:00の検出限界値は、「9.18E-02 (Bq/cm³)」であり、検出限界値未満であったことから「9.18E-02)」が正。